

鹿島セントラルビル新館
【完成予想図】



茨城県議会議員

後援会 会報・NO.7

西条昌良

1998

News



茨城県議会議員 西条 昌 良

茨城県知事 橋 本 昌

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、穏やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。私も、皆様方のお力添えを頂きながら、精一杯議員活動が続けております。

昨年は、バブル経済崩壊後の長引く不況が更に奥深く突き進み、低迷した経済不況は、銀行、証券会社、生命保険会社等々の金融破綻による自主廃業、或は倒産に追い込まれ、過去には思いも寄らぬ出来事が数多く発生致しました。一方、行財政改革、介護保険法などの様な新しい時代に向けての活発なる議論がなされるなど、政経両面に亘る大激動とも言べき年でありました。その様な中、本県に於いては、橋本県政の二期目がスタートしたり、東海村の動燃爆発事故等々、各地域で県政史上歴史に残るさまざまな出来事がありました。

これからは、益々厳しくなると予測される複雑化する社会環境の中で、確実に到来する少子化、高齢化時代に向けて対応に迫られる県土の基盤作りをしなければなりません。

本年も、皆様方の期待に添える様、全力投球で努力して参る所存でございます。尚一層のご支援・鞭撻のほどお願い申し上げます、新年のご挨拶と致します。

新年あけましておめでとうございます。皆様にはすがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

西条先生には、茨城県議会議員としての精力的なご活動のほか、ケアハウス「マリニピア銚子」を開設されるなど、幅広い分野において活躍されており、県政に対する多大な貢献に対し、厚く感謝申し上げる次第でございます。国内外とも大きな変革期に直面する中で、本県を輝かしい21世紀へと発展させていくためには、社会資本の整備はもとより、少子・高齢化に対応する福祉や医療の充実、道路や下水道などの生活環境施設の整備、防災体制の確立など、課題が山積いたしております。こうした中、豊かな着想力と行動力を兼ね備え、地域の発展のため溢れるような情熱をもった西条先生がおられることは、県政を運営する立場として、誠に心強く頼もしい限りでございます。

今後とも、県政の推進について、西条先生はじめ皆様方の一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

鹿島特例、基準を大幅緩和

西条県議の質問に県が対応

茨城県議会第一回定例会予算特別委員会（平成九年三月）で西条県議は、『鹿島特例（鹿島開発の土地提供者に市街化調整区域に指定された代替地での住宅建設を認めた都市計画法の特例）』について質問。特例が土地提供者だけに限られ、第三者の増改築が許可されなかったため、提供者の子供が成長しても増改築ができないなどの問題が生じていることを述べ、県の柔軟な対応を求めた。

十月に開かれた県議会土木委員会での西条県議の質問に対し、分家住宅の譲渡・改築の取り扱い基準の大幅緩和に準じ、『鹿島特例』についても弾力的に準用することを明言。鹿島地域に大きな朗報がとどろいている。

【鹿島特例に準用されることになった第三者購入住宅の増改築許可条件】

その後、解決策を検討してきた県は、

- ①許可を受けた者が該当住宅に五年間以上居住し、しかも家庭の事情などで転居せざるを得ないと認められること。
- ②許可を受けたものが該当住宅について居住し、しかも生計維持者の死亡、または長期療養を要する疾病などにより生計を維持するため、または許可後通勤が不可能と認められる勤務地へ移転を余儀なくされるなど。
- ③該当住宅が九〇年（平成二年）九月三十日以前の許可であり、建築後十五年以上経過し、譲渡を受けた者が現在までに引き続き五年以上居住しているもので、その者が当該住宅を維持管理するうえで安全上、衛生上支障があると認められること。



知事の新たな決意
鹿島地域の振興は？

A橋本知事 21世紀は茨城の

時代 県民だれもが「生まれてよかった、住んでよかった」と実感できる社会を実現するため、全力で県政運営に取り組んでいきたい。

鹿島地域は今後、ますます夢ある地域として発展していく。県としても鹿島地域を「首都圏の一翼を担う産業・文

地方分権の受け皿
としての広域合併推進

A橋本知事 21世紀に向い

地方分権が進展する中で、今後ますます増大する行政需要に的確に対応するためには、市町村の行財政基盤の強化が不可欠。そのための有効な方策である市町村合併を今度以上に積極的に推進していきたい。

波崎町のスポーツ
レクリエーション構想

A 高田企画部長 波崎町のり

鹿島臨海鉄道、延伸！

Q 西条県議 ワールドカップ開催時に、大量観客輸送機関となるよう先手必勝で鹿島臨海鉄道の整備対策と将来的には銚子市までの鉄道の整備を実現してほしい。

A高田企画部長 鹿島臨海鉄
道とともに臨時ダイヤの編成
の検討を行い、車輛の増備な
どについても検討を行っている。
銚子市までの鉄道整備につ
いては長期的な課題とさせて
いたきたい。

Q 西条県議 銚子新大橋の早期完成に大きな期待を寄せるが、国道一二四号・県道大洋鹿島線・国道五一号の整備状況

況と見通しはどうか？国道一二四号波崎町地内の四車線化の完成予定についても伺いたい。

県土六十分構想の実現のためにも利根川リバーサイド道路、鹿島灘シーサイド道路の整備が早期に計画に取り入れられるべきだと考えるが、取り組み状況はどうなっているのか？

A橋本知事 銚子新大橋の建設については、工事遅延を取り戻すため一年を通して工事を進める方策や昼夜を問わず工事を進める作業時間の延長対策を千葉県や関係機関に働きかけ、早期完成につとめていきたい。リバーサイド道路につきましては、茨城県長期総合計画に利根川沿いの新しい道路として位置づけがなされているところであります。当面は、リバーサイド道路の基本的な考え方の整理や、その可能性について検討を進めてまいりたいと考えております。

水産業の振興

Q西条県議 大中型まき網漁業の経営安定化を図るためには、経営コストの削減を図ることが急務。そのためには船団構成のスリム化を推進していくことが必要だと考えるが、県としてどのように振興をは

かっていく考えなのか？

沿岸漁業では、漁業生産力を増大させるため、大規模な魚礁などを積極的に設置することが重要な課題。今後の海洋牧場整備についての考えを伺う。

A高島農林水産部長 県として運搬船等を対象とした三三減船の一層の推進と漁船等の長期使用による整備投資の削減、運搬船の協業化等の促進を図っていききたい。

栽培漁業センターとも有機的な連携を図りながら、本県の海域特性や漁場利用に適合した海洋牧場の整備を一層推進していきたい。

思春期の青少年問題
悩める子供対策

Q 西条県議 福祉と教育には「焦らず、慌てず、あきらめず」という格言がある。青少年の凶悪犯罪・いじめ・不登校の大幅増加が茨城県でも大きな問題となっているが、悩める子供に対する支援システムを知事部局・教育庁・警察本部が一体となりつくることが必要。また、民間団体を積極的

に評価し、財政的助成を行い専門的視点から協力を求めるべきだと考えるが、福祉部長の見解を伺う。

A石川福祉部長 県の各相談機関が、相談内容にに応じてきめ細かく対応できるように、今後は他の機関、民間相談機関などとの連携を一層強化しながら青少年問題に対応していきたい。



視察前 資料に目を通し…



写真でみる 議員活動

6.25～6.27
土木委員会県外視察(大阪・兵庫)



7.17～7.20 自民党茨城県連青年局中国(上海・蘇州)親善訪問



秋の交通安全キャンペーン



アントラーズ祝勝会



自民党国際友好青年フォーラム(茨城大学留学生とともに)



参加してみませんか？

納涼祭をはじめとする後援会活動。
さらに良いものにする為、後援会では、
スタッフを募集しています。
企画・運営等をお手伝いして下さる方、
ご連絡をお待ちしております。



あ と が き

2期目、最後の年を迎えた西条昌良県議。初心忘れる事なく
日々、努力してしております。
どうか皆様方の更なるご支援・ご指導をよろしくお願い申し
上げます。

発行 平成10年1月11日
西条昌良後援会
事務所 波崎町8440-5
TEL 0479(44)5044